

事業活動	マテリアリティ (サステナビリティ重要課題)	主な取り組み (社会課題・機会リスクへの対応)	KPI・中長期目標(2030年度)	関連するSDGs 最重要分野
	- クルマの様変わりへの対応 - 交通死亡事故の低減による 安心・安全、快適なモビリティ社会の実現	- BEV化に向けた新製品の開発 - BEV先行市場・OEMへの拡販	BEV関連売上収益比率:40% 目標設定の計算式 BEV生産台数／自動車生産台数 ※S&Pグローバル情報に基づく	 安心・安全・快適な モビリティ社会の実現
	コア技術を活用した新規事業の創出	- 新規事業開発の経験を活かした新規ビジネス拡大 - コーポレートベンチャーキャピタルの活用 - デジタル化推進による業務革新	キャッシュ・アロケーションに基づく (安心・安全、快適、脱炭素の貢献領域の拡大を目指した研究開発費や 人的投資、戦略投資を中心に資金配分)	 イノベーション創出による 社会課題解決
	- CO₂排出量削減・温室効果ガス排出量 削減による脱炭素社会の構築 - 廃棄物低減・水リスク低減による 循環型社会の構築	- ゴム・樹脂分野の知見を活かした 環境配慮型ビジネスの構築 - カーボンニュートラルの実現に 向けたグローバル一体活動 - 循環型社会への貢献 (Car to Car リサイクル)	- スコープ1、2:カーボンニュートラル - スコープ3:△27.5%(2019年比) - 再エネ導入率:100% - 廃棄物量(総量)【単体】:△50%(2012年比) - 廃棄物量(原単位)【海外】:△55%(2015年比) - 軽量化技術開発:△5.0kg以上/台 - 再生ゴムの活用【単体】:1,200t/年間の製品化	 脱炭素・循環型 社会の実現
	- 地域社会との共生 - 多様な人材の活用推進・人権尊重	- 地域社会に根差した取り組み (地域自立的経営、センターオブエクセレンス) - ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン - 安全・健康経営 - サステナビリティ経営を支える品質と サプライチェーンの強化 - 地政学・経済的リスクへの対応	- 人権に関する研修実施率:100% - 海外拠点のナショナルスタッフ幹部比率(副社長以上):60%以上 - 女性管理職数(比率)【単体】:100人(8.8%) - 重大災害発生件数:0件 - 人材ポートフォリオ「15の人材」(強化分野に必要な人員)充足率【単体】:100% - 市民開発の育成人数【単体】:累計2,000人 「健康チャレンジ8」平均スコア【単体】:6.1 ※適正体重、運動、飲酒、禁煙、朝食摂取、間食、睡眠、ストレスの平均スコア - 従業員エンゲージメント肯定率【単体】:75% - 中途採用者の管理職比率【単体】:30%以上 - 仕入先のサステナビリティ活動実施率:100%	 多様な人材の活躍による 持続的成長
経営基盤	- 誠実な会社としての コーポレートガバナンス - コンプライアンスの徹底	- BCPのレジリエンス強化 - 内部統制の強化	- 重大法令違反件数:0件 - サイバーセキュリティ重大インシデント:0件	 公平で透明性のある 企業統治体制